

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
Q 建築物の環境品質								2.9
Q1 室内環境								2.9
1 音環境		3.8	0.15	3.1	1.00			3.5
1.1 騒音		3.0	0.40	3.0	0.40			
1.2 遮音		5.0	0.40	3.3	0.40			
1 開口部遮音性能	T-2以上	5.0	1.00	5.0	0.30			
2 界壁遮音性能			-	2.0	0.30			
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)			-	3.0	0.20			
4 界床遮音性能(重量衝撃源)			-	3.0	0.20			
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	0.20			
2 温熱環境		2.1	0.35	2.6	1.00			2.3
2.1 室温制御		2.5	0.50	3.4	0.50			
1 室温		3.0	0.38	3.0	0.57			
2 外皮性能	外壁U=1.075、窓U=3.270、SC=0.83	4.0	0.25	4.0	0.43			
3 ゾーン別制御性		1.0	0.38		-			
2.2 湿度制御		3.0	0.20	3.0	0.20			
2.3 空調方式		1.0	0.30	1.0	0.30			
3 光・視環境		2.3	0.25	3.3	1.00			2.7
3.1 昼光利用		1.8	0.30	4.2	0.30			
1 昼光率	宿泊部昼光率:2.8%	1.0	0.60	5.0	0.60			
2 方位別開口			-		-			
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	0.40			
3.2 グレア対策		2.0	0.30	3.0	0.30			
1 昼光制御		2.0	1.00	3.0	1.00			
3.3 照度		3.0	0.15	3.0	0.15			
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	0.25			
4 空気環境		3.5	0.25	3.7	1.00			3.6
4.1 発生源対策		4.0	0.50	4.0	0.63			
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆の建築材料をほぼ全面的に採用している	4.0	1.00	4.0	1.00			
4.2 換気		3.0	0.30	3.3	0.38			
1 換気量		3.0	0.50	3.0	0.33			
2 自然換気性能	居室面積の1/15以上の自然換気有効開口面積を確保		-	4.0	0.33			
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	0.33			
4.3 運用管理		3.0	0.20		-			
1 CO ₂ の監視			-		-			
2 喫煙の制御		3.0	1.00		-			
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-			3.1
1 機能性		3.3	0.40	3.7	1.00			3.4
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	3.5	0.60			
1 広さ・収納性	ツイン35.97㎡以上		-	4.0	0.50			
2 高度情報通信設備対応			-	3.0	0.50			
3 バリアフリー計画		3.0	1.00		-			
1.2 心理性・快適性		4.0	0.30	4.0	0.40			
1 広さ感・景観	天井高さ=2.6m		-	4.0	0.50			
2 リフレッシュスペース			-		-			
3 内装計画	木材、畳、障子等による和のイメージづくり。ダウンライトを中心に住まいに近い照度を意識し計画	4.0	1.00	4.0	0.50			
1.3 維持管理		3.0	0.30		-			
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50		-			
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50		-			
2 耐用性・信頼性		2.9	0.30		-			2.9
2.1 耐震・免震		3.0	0.50		-			
1 耐震性		3.0	0.80		-			
2 免震・制振性能		3.0	0.20		-			
2.2 部品・部材の耐用年数		3.3	0.30		-			
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20		-			
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20		-			
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	客室:床長尺シートt2.5(合板t9.0)、壁ビニールクロス(PBt12.5)、天井ビニールクロス(PBt9.5)	4.0	0.10		-			
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10		-			
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:VLP(B)、給湯:SUS(C)、汚水:VP(B)、Eは不使用	5.0	0.20		-			
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20		-			

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	2.2	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	2.8	
	2	給排水・衛生設備	1.0	0.20		-		
	3	電気設備	2.0	0.20		-		
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20		-		
	5	通信・情報設備	3.0	0.20		-		
3 対応性・更新性			3.0	0.30	2.6	1.00	2.8	
3.1 空間のゆとり	1	階高のゆとり	[Cross-hatch pattern]	-	2.2	0.50	2.8	
	2	空間の形状・自由さ		壁長さ比率0.23	-	1.0		0.60
3.2	荷重のゆとり			-	4.0	0.40		
3.3	設備の更新性			-	3.0	0.50		
Q3 室外環境(敷地内)	1	生物環境の保全と創出	3.0	1.00	[Cross-hatch pattern]	-	2.7	
	2	まちなみ・景観への配慮	3.0	0.20		-		
	3	地域性・アメニティへの配慮	3.0	0.20		-		
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上	2.0	0.50		-		
	3.2	敷地内温熱環境の向上	4.0	0.50		-		
	中・高木、ピロティ等の水平投影面積73.69%、緑被率、中・高木の水平投影面積114.89%							
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.3	
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7	
1	建物外皮の熱負荷抑制	BPI _m =0.90	4.0	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	4.0	
2	自然エネルギー利用		3.0	0.10		-	3.0	
3	設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.76 住宅(専有部) 0.83	4.0	0.50	[Cross-hatch pattern]	-	4.0	
		集合住宅以外の評価(3a.3b)	4.0	1.00		-		
		集合住宅の評価(3c)	-	-	[Cross-hatch pattern]	-		
4	効率的運用		3.0	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00		-		
	4.1	モニタリング	3.0	0.50	[Cross-hatch pattern]	-		
	4.2	運用管理体制	3.0	0.50		-		
	集合住宅の評価		[Cross-hatch pattern]	-	[Cross-hatch pattern]	-		
	4.1	モニタリング	-	-	[Cross-hatch pattern]	-		
	4.2	運用管理体制	-	-	[Cross-hatch pattern]	-		
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	2.8	
1 水資源保護			3.4	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.4	
1.1	節水	自動水栓に加えて、省水型便器を使用	4.0	0.40		-		
1.2	雨水利用・雑排水等の利用	1	雨水利用システム導入の有無	3.0	0.60	[Cross-hatch pattern]	-	
		2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.30			
2 非再生性資源の使用量削減			2.6	0.60	[Cross-hatch pattern]	-	2.6	
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.10		-		
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.20		-		
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-		
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20		-		
2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.10		-		
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+軽鉄+仕上材のディテールを採用	4.0	0.20	-			
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.0	0.20	[Cross-hatch pattern]	-	3.0	
3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.30		-		
3.2	フロン・ハロンの回避	1	消火剤	3.0		0.70		-
		2	発泡剤(断熱材等)	-		-		-
		3	冷媒	3.0		0.50		-
			3.0	0.50	-			
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.2	
1 地球温暖化への配慮			3.8	0.33	[Cross-hatch pattern]	-	3.8	
2 地域環境への配慮			2.8	0.33		-		
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	[Cross-hatch pattern]	-		
			3.0	0.50		-		
2.3	地域インフラへの負荷抑制		2.2	0.25	[Cross-hatch pattern]	-		
		1	雨水排水負荷低減	3.0		0.25		-
		2	汚水処理負荷抑制	3.0		0.25		-
		3	交通負荷抑制	2.0		0.25		-
		4	廃棄物処理負荷抑制	1.0		0.25		-
3 周辺環境への配慮			3.2	0.33	[Cross-hatch pattern]	-	3.2	
3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-		
		1	騒音	3.0		1.00		-
		2	振動	-		-		-
			-	-		-		
3.2	風害、砂塵、日照障害の抑制		3.0	0.40		-		
		1	風害の抑制	3.0		0.70		-
		2	砂塵の抑制	[Cross-hatch pattern]		-		-
			3.0	0.30		-		
3.3	光害の抑制		4.4	0.20		-		
		1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	5.0	0.70	-		
			3.0	0.30	-			
目的に応じた適切な照度レベルが設定されている。照度、輝度を与える範囲の適正な設定を行っている								